

## 平成25年度に向けた施策構築について

### 1 基本的な考え方

平成25年度は、県政経営の総合的な推進のための基本方針である滋賀県基本構想の計画期間の折り返しを迎え、目標達成を見据えた重要な年となることから、基本構想における未来戦略の目指す姿である「住み心地日本一の滋賀」の実現を図るため、未来戦略プロジェクトを着実に推進していく。

我が国は、本格的な高齢社会が到来し、人口減少が進むと予測されているとともに、東日本大震災や原子力発電所事故等を契機に、これまでの災害対策、エネルギー政策、経済システムなどにも大きな不安を抱えており、これらの不安の中に潜む課題をリスクとして洗い出し、その解決を図っていくことが必要となっている。

また、依然として根深いいじめ問題や、家庭での虐待、通学途中での度重なる事故など、我が国の将来を担う子どもの命に対する不安も再燃している。

さらには、国、地方とも行財政改革は待ったなしの状況の中、不確実な未来に備えてできる限りの行動をすることが県政経営に求められている。

こうしたことを踏まえ、社会の不安を安心に変え、県民の誰もが希望を持つことができるよう、限られた財源の中にも創意と工夫を発揮し、その施策構築を図っていくこととする。

その推進に当たっては、職員一人ひとりが県民目線で個々の施策・事業を様々な角度・側面から点検するとともに、部局の縦割りを改める「横つなぎ改革」に一層取り組み、最善のものになるよう努める。さらには、市町とも十分に連携を図っていく。これらの取組により、県民の願いや思いに添った県政の実現につなげていく。

### 2 重点テーマ

平成25年度の施策構築に当たっては、平成24年度に引き続き、基本構想に掲げる未来戦略プロジェクトを元に次の8つのテーマに重点を置き、検討を進めることとする。

- テーマ①「子育て・子育て応援」
- テーマ②「働く場への橋架け」
- テーマ③「地域を支える医療福祉・在宅看取り」
- テーマ④「低炭素社会実現」
- テーマ⑤「琵琶湖の再生」
- テーマ⑥「滋賀の未来成長産業」
- テーマ⑦「地域の魅力まるごと産業化」
- テーマ⑧「みんなで命と暮らしを守る安全・安心」

### 3 施策構築に当たっての視点

基本構想3年目に当たり、基本構想の進行管理の結果や、外部要因の変化等を踏まえ、次の7つの視点で、既存施策の再点検と、新たな施策・事業への取組について十分に検討し、所期の目標達成に向けて効果的な施策構築を図ることとする。

- (1) 未来に向け、社会成長および経済成長をもたらすとともに、雇用の拡大につながる施策を重視する。
- (2) 子どもに対する事件、事故が相次ぐ中、滋賀の未来を担う子どもの命を守る施策を重視する。
- (3) 人口構造の変化や、東日本大震災等を契機とした災害対策、エネルギー政策、経済システムなどにおいて様々なリスクが顕在化してきたことを受け、改めて社会のあり様や人々の価値観、生活様式を見据えた上で、成長を支え、希望と安心に導く施策を重視する。
- (4) 関係部局が連携して横断的な施策構築に努め、真に必要な性の高い施策・事業への重点化とともに、類似事業の重複を排除する。

- (5) 生活者の視点や生活現場からの発想など、「現場主義」に基づき「参加と提案」の地域自治の創造に資するよう努める。
- (6) 既存施策の再点検を行うとともに、創意工夫や協働の視点などにより多様な政策手法の中から、県としての役割が十分に発揮されるよう最も効果的効率的な手法の選択に努める。
- (7) 県民ニーズや社会経済情勢が変化する中で、より質の高い行政経営を目指し、目的志向・成果重視の施策構築に努める。

#### 4 予算編成上の取扱い

厳しい財政状況の中にあっても、重点テーマを具体化する事業で次のいずれか（ソフト的なものに限る。）の実施に対処するため、予算上の特別枠を設定する。

- (1) 平成25年度を始期とする事業（拡充分も含む。）
- (2) 平成24年度重点化特別枠で予算措置された事業で、平成25年度においても引き続き実施する事業（リニューアルするものも含む。）

# 滋賀県基本構想の推進について (平成24年度スケジュール)

